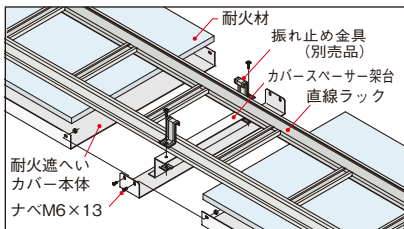


“新発売”ケーブルラック用耐火遮へいカバー(その2)



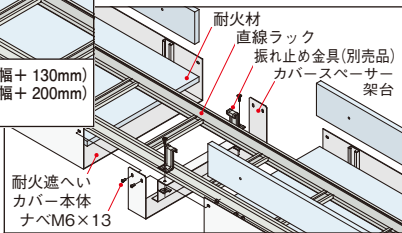
- ケーブルラック吊りボルト位置は(ラック幅+130mm)
- ラック吊りダクターチャンネルは(ラック幅+200mm)で切断してください。

◆ 適合ケーブルラック：
SR、QRラック

◆ カバースペーサー架台、直線、L形分岐、T形分岐、X形分岐を標準で揃えております。

◆ ラック施工に合わせて、Aタイプ、Bタイプをお選びください。

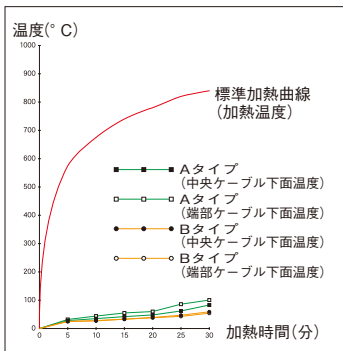
◆ 耐火遮へいカバーは、ラックにケーブル敷設後取り付けてください。



- ケーブルラック吊りボルト位置は(ラック幅+110mm)
- ラック吊りダクターチャンネルは(ラック幅+160mm)で切断してください。

● **当社耐火遮へいカバー 30分加熱試験** [(財)日本住宅木材技術センター測定データより]

※30分加熱試験 (ISO 834に規定する標準加熱曲線に沿って30分間加熱した時のケーブルラック、ケーブル等の各温度を測定し耐火性能を確認する。)



(Aタイプ)



(Bタイプ)



布設ケーブル下面の温度測定 (°C)

経過時間(分)	5	10	15	20	25	30	
Aタイプ	端部	32	44	55	60	86	105
	中央	28	35	42	48	62	83
Bタイプ	端部	25	28	33	38	43	54
	中央	25	27	33	39	47	59

※不明な点は技術部までお問い合わせください。